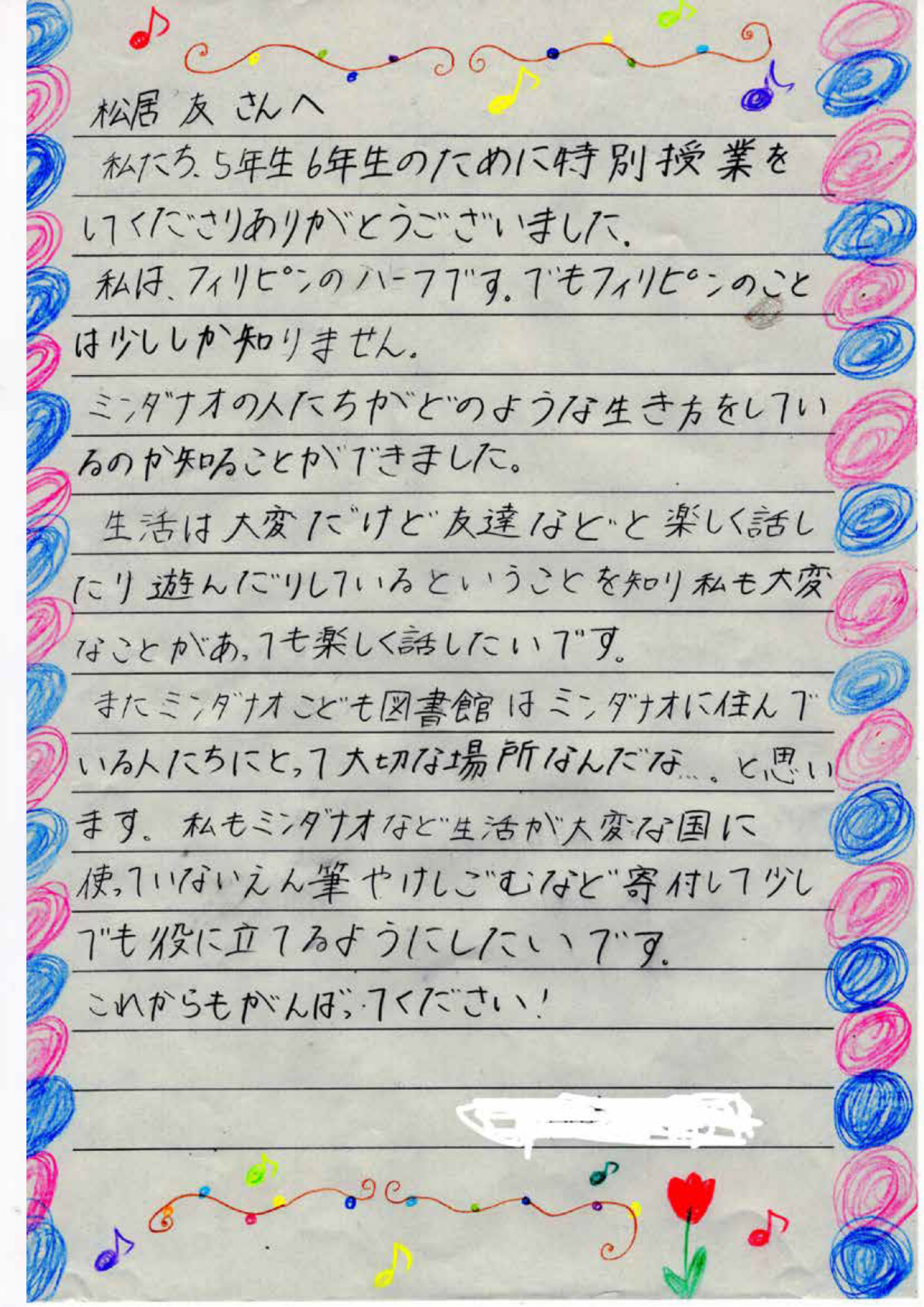


松居先生へ

松居先生、3月12日の講演会では、『ミンダナオ子ども図書館』について教えてくれてありがとうございました。フィリピンにあるミンダナオ島に約20年か約10年くらい住んでいた松居さんがミンダナオ島のみんなは、貧しい人々や両親がいない子ども達が住んでいる人たちだけど、みんなは明るく元気だと言っていました。そして、ミンダナオ島での生活の様子の写真を使ったビデオをアリーナのスクリーンに映して、ミンダナオ島についてさらに知ることができました。貧しい人達のために、日本の人と協力して支援してあげている松居さんが素晴らしいと思いました。この学習を今後の学習に生かしていきたいです。



松居 友 さんへ

私たち、5年生6年生のために特別授業を
いくつにありがとうございました。

私は、フィリピンのハーフです。でもフィリピンのこと
は少ししか知りません。

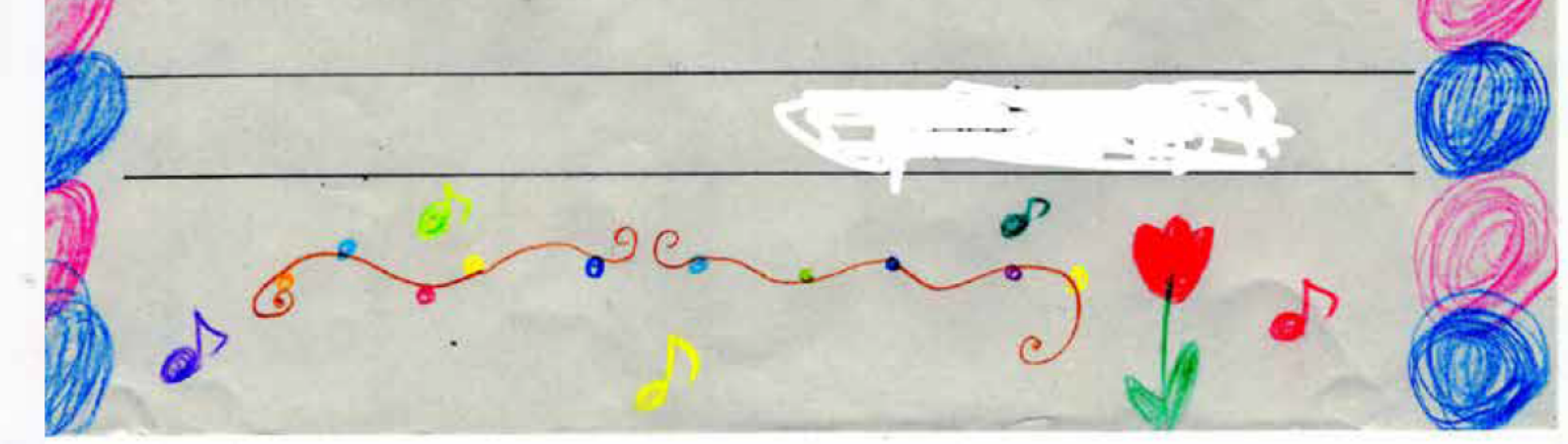
ミンダナオの人たちかどのような生き方をしている
のが知る事ができました。

生活は大変にけど友達などと楽しく話し
たり遊んだりしているということを知り私も大変
なことがあっても楽しく話したいです。

またミンダナオでも図書館はミンダナオに住んで
いる人たちに、大切な場所なんだな...。と思い
ます。私もミンダナオなど生活が大変な国に
使いたいペンやけしごむなど寄付して少し
でも役に立てるようにしたいです。

これからもがんばってください！

~~友さんへ~~



松居さんへ

この前は、ミンダナオについて詳しく教えてくださりありがとうございました。本を読めたり、服を着れたりする事が当たり前ではない、日常がとてモ幸せだと感じる事が出来ました。

私が一番心に残っている言葉は、「笑顔があるから仕事や活動ががんばれる」という言葉です。その言葉を聞いた時、私は、「私も、児童会の仕事などは、みんなに笑顔員にならしてほしいから、学校の子達に喜んでほしいからやっていたな」と思いました。もちろん仕事などは簡単じゃないし、問題や課題も多いし、した行動を誰かから責められる事もあるけど、成功した時の達成感はずいぶん、それで誰かが笑顔にならしてくれるならいいなと思って、自分は仕事をしていました。「き」と同じような気持ちなんだな」と思いました。

私も松居さんのように、「誰かが笑顔になれるように」という思いで誰かのために動く人になりたい。とお話を聞いて思いました。また、困っている子達に自分が何か出来るのか、という事について考えてみようと思いました。今回は本当にありがとうございました。